



# くらしの願いにこたええる 新しい県政へ

日本共産党県議団

日本の改選で新しいスタート  
日本共産党県議団

「一億総活躍」といいながら、安倍政権が消費税増税や社会保障切り捨てを行ない、くらしが厳しくなる中で、県民の願いを県政に届け、くらしを守るためにいっそう頑張ります。

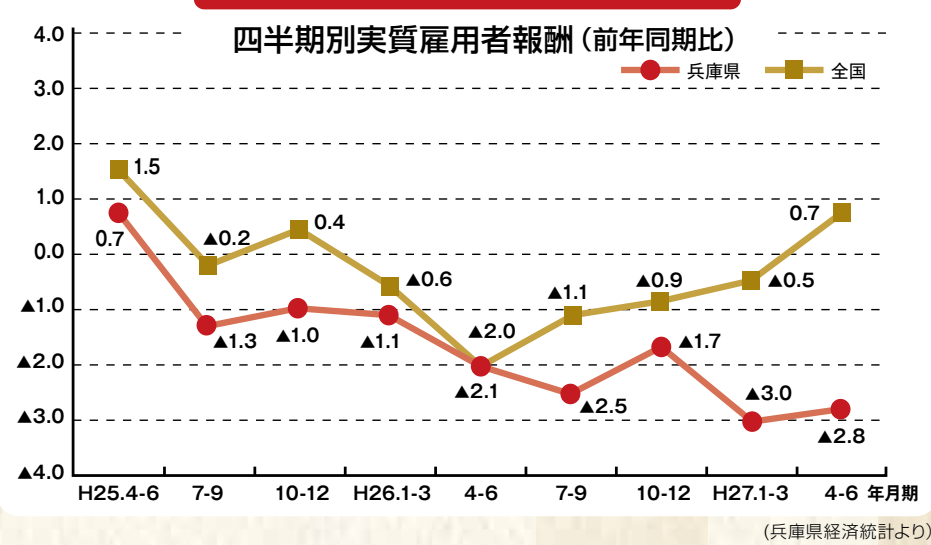
## 安定雇用で県民の給与引き上げを 12月議会

日本共産党県議団は、県として正規雇用を促進する施策を求めて質問。  
非正規雇用を正規雇用へ転換する事業者への国の助成への上乗せや、昨年成立した県

正規雇用をすすめる県の施策を

「アベノミクス」で一握りの大企業や大金持ちが大もつけした一方で、県民の懐はあたたまっていません。  
昨年、安倍政権は、「生涯ハケン」の不安定な働き方を押しつける、労働者派遣法の改悪を行いました。非正規雇用の賃金は正規雇用の6割程度で、生涯賃金にすると約1億円もの格差が生じます。

### 伸びていない働く人の給料



中小企業振興条例を活かして、雇用の9割を担う中小企業の振興をはかることを求めました。知事は、「国の助成制度の活用を促進をはかる」のべました。

12月議会 主な請願への態度

主な請願の主旨	無所属								
	共産	自民	公明	民主	維新	丸尾議員	大前議員	盛議員	櫻野議員
福祉予算増額を国に求める	○	×	×	×	×	○	×	×	×
看護師不足の解消のため県の奨学金制度創設を求める	○	×	×	×	×	○	×	×	×
35人学級の実現、教育無償化などを国に求める	○	×	×	×	×	○	×	×	○
障害児教育の条件整備を求める	○	×	×	×	○	○	×	退席	○
教育費負担の公私間格差をなくし私学助成の充実を求める	○	×	×	×	×	○	×	×	×
義務教育の教職員定数の充実を求める	全会一致								

福祉・医療や、教育に関する請願が出されました。

日本共産党県議団は、採択を求めるとともに、私学助成について一般質問でも取り上げ、県が削減した授業料補助予算を戻し、全国5位と高い私立高校の学費軽減を求めました。

日本共産党

兵庫 県会報告

発行所 日本共産党兵庫県会議員団  
神戸市中央区  
下山手通5丁目10-1  
(078) 341-7711 内線5251  
2016年新年号 (第161号)

県会議員団



子育て安心、雇用充実、長寿支える兵庫に

兵庫県議会議員  
政調副会長  
産業労働常任委員

# きだ結 ゆい



きだ結

